



SHIROYAMA HOTEL
kagoshima

PRESS RELEASE

2023年3月1日

ホテル人材育成とホスピタリティ力の強化に向け、 日本国際観光学会 宿泊関連研究部会と連携し、 「宿泊業の将来を考える」をテーマに合同セミナーを開催。

SHIROYAMA HOTEL kagoshima(代表取締役社長：東 清三郎)はホテル人材育成強化と魅力あるホテル創りの追求を目的として、2022年8月より顧問に招いた東洋大学国際観光学部准教授の徳江順一郎氏の働きかけにより日本国際観光学会宿泊関連研究会と連携し「宿泊業の将来を考える」をテーマに合同セミナーを開催致します。

日本国際観光学会は、観光における産学官の連携を基軸方針として、複数の専門分野を持つ研究者の方々が国際観光の望ましい発展に貢献することを目的にした組織です。そして宿泊関連研究部会は、わが国における宿泊関連の研究のさらなる進展を図りたいという考えのもと、定期的に一同に会し議論する場を設け活動されています。

SHIROYAMA HOTEL kagoshima では2022年8月に徳江順一郎氏が顧問に就任して以来、毎月1回「城山徳江塾」と称したホスピタリティ・マネジメントやサービス・マーケティングについての研修セミナーを開催、徳江氏を講師に招き専門的知見に基づいて学ぶ人材育成に努めております。今回は、日本国際観光学会宿泊関連研究部会の皆様にも加わっていただき、下記内容の通り「宿泊業の将来を考える」をテーマに城山徳江塾と合同で開催、徳江氏を含む6名の方より講話をいただきます。

昨今のコロナ禍の影響により宿泊業界に従事する人が別業界へ離れてしまったケースも多く、深刻な人材不足の問題を抱えています。今後のインバウンドを含めた観光客増加を見据え、観光産業をけん引する宿泊業の活性化に向けて、ホテルが地域に果たす役割、そしてホテルに従事することの喜びや価値などを若い世代にも広く理解を深めていけるよう、今回のセミナーを通して継承してまいります。



【会合名称】日本国際観光学会宿泊関連研究部会&城山徳江塾 合同セミナー

【開催日時】2023年3月3日(金) 15:00~17:00

【場所】SHIROYAMA HOTEL kagoshima (会場：5階 ルビー)

【テーマ】「宿泊業の将来を考えるーホスピタリティ、MICE、そして温泉の利活用など」

時 間	題 目	登壇者
15:00-15:15	「宿泊施設におけるラグジュアリーの定義に関する一考察」	田上 衛（東洋大学現代社会研究所客員研究員）
15:15-15:30	「コロナ禍からの旅行業界の動向」	木本 和男（農協観光総務部長／駿河台大学非常勤講師）
15:30-15:45	「温泉地における滞在型への取り組み」	内田 彩（東洋大学国際観光学部准教授）
15:45-16:00	「アフターコロナにおける MICE の方向性」	杉浦 康広（目白大学短期大学部）
16:15-16:30	「日本旅館協会未来ビジョン委員会の活動」	相原 昌一郎（新井旅館代表取締役／日本旅館協会未来ビジョン委員会副委員長）
16:30-17:00	「日本国際観光学会宿泊関連研究部会の活動と HOTERES2023」	徳江 順一郎（東洋大学国際観光学部）

【プロフィール】 徳江 順一郎

東洋大学 国際観光学部 准教授



上智大学経済学部卒業、早稲田大学大学院商学研究科修了。大学院在学中に起業し、飲食店の経営やマーケティングのコンサルティング、内装デザイン事業などを手がける。2011年に東洋大学国際地域学部国際観光学科に着任。ホスピタリティの理論科目、ホテル経営関連、ブライダル関連の科目を担当する。

著書

『サービス&ホスピタリティ・マネジメント』

（産業能率大学出版部 2011年）

『ホスピタリティ・マネジメント』（同文館出版 2012年）

『ホテルと旅館の事業展開』（創成社 2013年）

『ソーシャル・ホスピタリティ』（産業能率大学出版部 2013年）

『ホテル経営概論』（同文館出版 2013年）

【報道関係者様からの本リリースに関するお問い合わせ】

SHIROYAMA HOTEL kagoshima <https://www.shiroyama-g.co.jp/>

〒890-8586 鹿児島市新照院町41-1 TEL:099-224-2212 FAX:099-224-6686

経営企画部 榎田/ 渡 E-mail : enokida@shiroyama-g.co.jp, watari-chis@shiroyama-g.co.jp